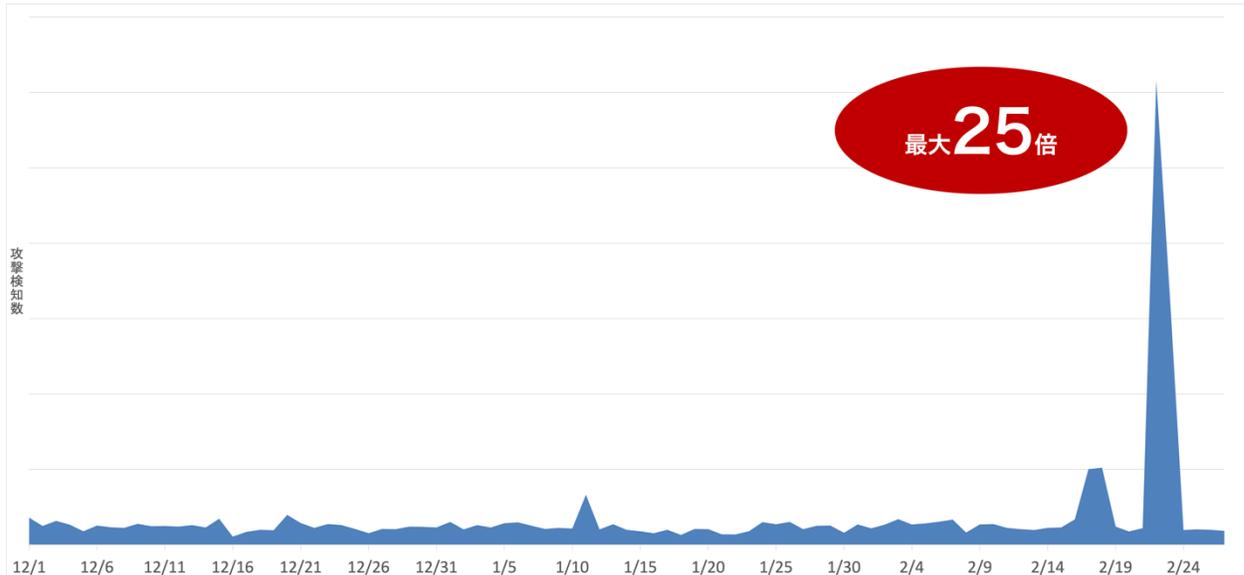


国内企業へのサイバー攻撃が急激に増加
不審な攻撃者による不正アクセス対策に「攻撃遮断くん」導入を呼びかけ
～3月2日(水)に企業に取り組むべきセキュリティ対策セミナー開催決定～

株式会社サイバーセキュリティクラウド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼 CEO 小池敏弘、以下「サイバーセキュリティクラウド」)は、日本国内 15,000 以上のサイトを対象とした調査で、2月16日以降不審な攻撃者による不正アクセス、正確には BOT や脆弱性スキャンツールなどによる攻撃の検知が急増していることを確認いたしました。直近 3 ヶ月平均と比べて最大 25 倍もの攻撃が検知されており、早急に対策を強化することをおすすめします。



▲当社が検知した攻撃数の推移

昨今の世界情勢を踏まえると、国内外問わずサイバー攻撃の潜在的リスクは高まっていると言えます。また、こうした状況に乗じてハッカーによるサイバー攻撃が増加することも十分に考えられるため注意してください。

■当社 CTO 渡辺洋司が提唱する企業に取り組むべき3つの対策

1. 技術的対策

技術的な対策として、まずはセキュリティ製品の導入や、侵入を防ぐ取り組みを実施することです。また、実施すべき対策を出来る限りリストアップして可視化することも大切です。全ての対策を即時に実行できない場合もあるので、必要最低限手をつけることができるものから対策を始めましょう。

社内でのどの対策を実施できるか議論を重ねることで、サイバーセキュリティ対策における問題を再認識することもできます。

<技術的対策の例>

PC へのウイルス対策ソフトの導入、IDS/IPS の導入、WAF の導入
使用しているソフトウェアの定期的な更新、セキュリティ診断の実施
脆弱性を出さないことを意識したシステム作り

2.物理的対策

物理的対策とは、盗難・災害といった物理的要因に対する対策を指します。
実際に起こりえるかはわかりませんが、万が一のことを想定して、対策を行いましょ。

<物理的対策の例>

防犯カメラの設置、社員デスクの施錠徹底、オフィスの施錠徹底、入退室記録の管理
生体認証システムの導入、耐震強化、耐震設備の導入

3.人的対策

人的な対策はセキュリティに対してのルールを設定する対策です。またルールを設定するだけでなく、社員に遵守してもらうように説明会などの教育も併せて重要となります。

<人的対策の例>

業務の持ち帰りの制限、パスワード管理のルール決め、標的型メールについての教育
セキュリティ教育の実施、インシデント発生時の連絡・報告体制の決定

技術・物理・人の 3 つの対策を実施することでより安全性を高めることができるでしょう。



株式会社サイバーセキュリティクラウド
代表取締役 CTO 渡辺洋司(わたなべ ようじ)

1975 年生まれ。明治大学工学部情報科学科を卒業。
大手 IT 企業の研究開発のコンサルティングを手掛ける企業において、クラウドシステム、リアルタイム分散処理・異常検知の研究開発に携わる。

2016 年 当社に入社後、CTO や取締役を歴任。

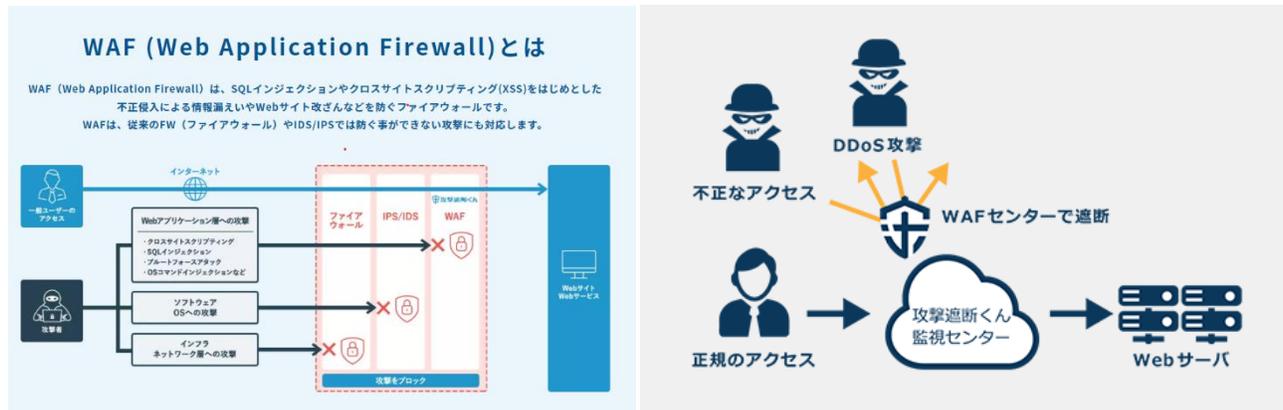
2021 年 代表取締役 CTO に就任。

(2020 年より子会社の株式会社ソフテック 代表取締役社長を兼任)

■Bot や脆弱性スキャナのアクセスや DDoS 攻撃を防ぐ クラウド型 WAF「攻撃遮断くん」とは

当社が提供するクラウド型 WAF「攻撃遮断くん」は、Web サイトや Web サーバへの攻撃を遮断し、情報漏えい、Web 改ざん、サーバダウンを狙った攻撃などの脅威から、企業とユーザーを守るサービスです。クラウド型の為、保守・運用に手間を掛ける事なく、24 時間 365 日の高セキュリティを実現します。

お客様のサービスにアクセスするユーザーとお客様のサーバとの間に WAF センターを設置し、http/https 通信を通る不正なアクセスを検知・遮断します。お客様の DNS(ドメインネームシステム)を弊社が運営する WAF センターに切り替えることですぐにご利用いただくことができます。



現在異常を感じている企業様はサービス詳細についてお問い合わせください。

サービスサイト：<https://www.shadan-kun.com/>

お問い合わせフォーム：<https://www.shadan-kun.com/form/inquiry/>

■3月2日(水)「企業が取り組むべきセキュリティ対策セミナー」開催決定

こうした情勢も踏まえ、駐日イスラエル大使館後援で、イスラエル最先端のセキュリティソリューションを展開している、イスラエル企業各社・団体にご協力いただき、「セキュリティ先進国のイスラエルから学ぶ、これから企業が取り組むべきセキュリティ対策」をテーマにしたセミナーを3月2日(水)に開催いたします。日本におけるセキュリティ対策の状況を整理し、先進国に後れを取らないためには、企業としてどのような取り組みを推進していけばよいか、少しでも各企業へお役に立てるような情報をお届けいたします。



<開催概要>

日時：2022年3月2日(水)16:00 - 17:20

開催場所：オンライン(ご登録者に視聴用 URL をお伝えいたします。)

参加費：無料(事前申込み要)

参加登録：<https://lp.cscloud.co.jp/wc/seminar/2022/20220302/social/Press>

主催：株式会社サイバーセキュリティクラウド

後援：駐日イスラエル大使館

【株式会社サイバーセキュリティクラウドについて】

会社名：株式会社サイバーセキュリティクラウド

所在地：〒150-0011 東京都渋谷区東 3-9-19 VORT 恵比寿 maxim3 階

代表者：代表取締役社長兼 CEO 小池敏弘

設立：2010年8月

URL：<https://www.cscloud.co.jp/>

【駐日イスラエル大使館について】

イスラエル大使館 経済部

URL：<https://israel-keizai.org/>

<報道関係者からの問い合わせ先>

サイバーセキュリティクラウド PR 事務局(株式会社イニシャル内)担当：田中・深田・石坪・藤原

TEL：03-5572-7334 (田中携帯：050-5236-9574) FAX：03-5572-6065 E-MAIL：csc-pr@vectorinc.co.jp

株式会社サイバーセキュリティクラウド 経営企画部 広報 担当：竹谷

TEL：03-6416-9996 FAX：03-6416-9997 E-MAIL：pr@cscloud.co.jp